

平成 18 年度第 2 回出島処分場事業連絡調整協議会の概要

1 日時, 会場

- 平成 18 年 11 月 23 日 (木) 9:30~12:30
- 出島地区廃棄物処分場工事現場事務所 (南区出島二丁目)

2 出席者

- 会長他 11 名出席 (4 名欠席)

3 議事要旨

(1) 協議会の進行

- 遮水シート敷設工事現場見学
- 平成 18 年度第 1 回協議会の議事概要の確認
- 出島地区港湾整備事業環境監視結果 (工事着手後) 及び周辺環境の事前調査結果 (平成 18 年 5, 8 月調査) の報告
 - ・施工区域周辺の水質(SS)は南側の地点で若干高い数値が見受けられたが, 監視基準値以下であること
 - ・工事中の環境監視結果ではいずれの項目においても周辺環境への影響は認められていないこと
 - ・周辺環境事前調査結果では過去の調査結果と同様な傾向を示していること
- 遮水シート材料試験結果の説明
 - ・搬入前及び施工中の遮水シート及び保護マットの材料試験結果, 引張り強さや伸び率等の基本特性値はすべての項目とも基準値及びメーカー保証値を満足していること
- 次回協議会の開催の調整
 - ・次回の協議会は 1 月の開催予定であるが, 後日日程調整を行い開催すること

(2) 発言要旨

- 出島地区港湾整備事業環境監視結果 (工事着手後) の報告
 - ・工事中的水質は監視基準値以下であるが, 今年はタチウオが豊漁でありエサとなるカタクチイワシが出島周辺にいない
 - ・工事による濁りと魚の関係について専門家の意見を聞いてほしい
 - 水質は監視基準値以下であったが, 数値が高い要因は東京残土を搬入している船舶の離接岸時のスクリーンの攪拌によるものと考えられる
 - 数値が高い要因を整理し, 専門家の意見を聞き次回協議会で報告する
 - ・廃棄物処分場の埋立期間は 10 年であるが, 隣接する 3 工区の埋立も廃棄物処分場と同時に終了すること
 - 3 工区の埋立終了時期は次回協議会で説明する
- 遮水シート材料試験結果の説明
 - ・遮水シート材料試験結果には検査機関名, 検査日及び立会者を明記し, 次回再配布すること
 - 検査機関名, 検査日及び立会者を明記し, 次回協議会で配布する

○その他

- ・事業に関心がある人は多いが、工事内容が周知されていない
- ・周辺住民に工事内容がわかるチラシを定期的に配布すること
- ・協定締結までは協議会の議事録の作成は早かったが、最近は議事録の作成が遅い、協議会開催の1月後には配布すること。
→次回協議会の開催前までに議事録を作成し事前に配布しているが、議事録は極力早く配布できるように努力する
- ・協議会で検討する事項はあるので、定期的に開催すること
- ・揚陸施設や余水処理施設は平成20年度から工事することとなるので、事前に環境対策について検討しなければならない
- ・揚陸施設、廃棄物埋立時の粉塵及び余水処理施設の環境対策の検討に必要な情報を早く提供すること、平成19年度の1年間では検討する期間が短い
→年4回定期的に開催する
協議会で検討していただく

4 会議資料の資料名一覧

- ・会議次第
- ・平成18年度第1回出島処分場事業連絡調整協議会の概要
- ・出島地区港湾整備事業環境監視結果の概要
- ・周辺環境の事前調査結果について
- ・遮水シート材料試験結果
- ・現場見学会資料

※ 担当事務局

広島県環境部環境対策局産業廃棄物対策室
TEL : 082-513-2964 (ダイヤルイン)